

会社の概況

商号 丸善CHIホールディングス株式会社
(Maruzen CHI Holdings Co., Ltd.)
本社 〒162-0846 東京都新宿区市谷左内町31番地2
代表番号 03-5225-8787
URL <http://www.maruzen-chi.co.jp>
設立 2010(平成22)年2月1日
資本金 30億円
事業内容 書籍及び雑誌等の販売、学術情報その他情報提供サービス業、並びに図書館運営受託業務及び図書館等の教育施設の運営代行、建築工事の設計・監理及び請負業、図書、雑誌の出版業等の事業を営む会社の株式を保有することによる当該会社の事業活動の管理 他

グループ会社

- ◆丸善株式会社
〒105-0022 東京都港区海岸1-9-18
- ◆株式会社図書館流通センター
〒112-8632 東京都文京区大塚3-1-1
- ◆株式会社ジュンク堂書店
〒650-0021 兵庫県神戸市中央区三宮町1-6-18
- ◆丸善書店株式会社
〒160-0008 東京都新宿区三栄町29
- ◆株式会社雄松堂書店
〒160-0002 東京都新宿区坂町27
- ◆丸善出版株式会社
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6階
- ◆株式会社hontoブックサービス
〒141-8001 東京都品川区西五反田3-5-20 DNP五反田ビル11階



この報告書は、FSC® 認証紙と、環境にやさしい植物油インキを使用して印刷しております。

役員

代表取締役社長	西村 達也	取締役	中川 清貴
専務取締役	松尾 英介	取締役(社外)	橋本 博文
取締役	石井 昭	常勤監査役(社外)	栗林 忠道
取締役	新田 満夫	監査役(社外)	峯村 隆二
取締役	山崎富士雄	監査役(社外)	小堀 秀明
取締役	工藤 恭孝	監査役(社外)	大胡 誠
取締役	坂本 昭		

今後のIRカレンダー

- | | |
|------------|--------------------------------|
| 2014年 | |
| 6月中旬 | ● 第5期 第1四半期決算発表 |
| 7月31日 | ● 中間日(株主権利確定日) |
| 9月中旬 | ● 第5期 第2四半期決算発表 |
| 9月下旬～10月上旬 | ● 株主様向け「ビジネスレポート」に株主優待品を同封して発送 |

1単元(100株)以上ご所有の株主様に、全国の丸善・ジュンク堂書店の店舗*でご利用いただける商品券をお送りいたします。

*ご利用店舗一覧は当社ホームページにて公開しております。

決算情報や株主優待の詳細は当社ホームページをご覧ください。

丸善CHI

<http://www.maruzen-chi.co.jp>

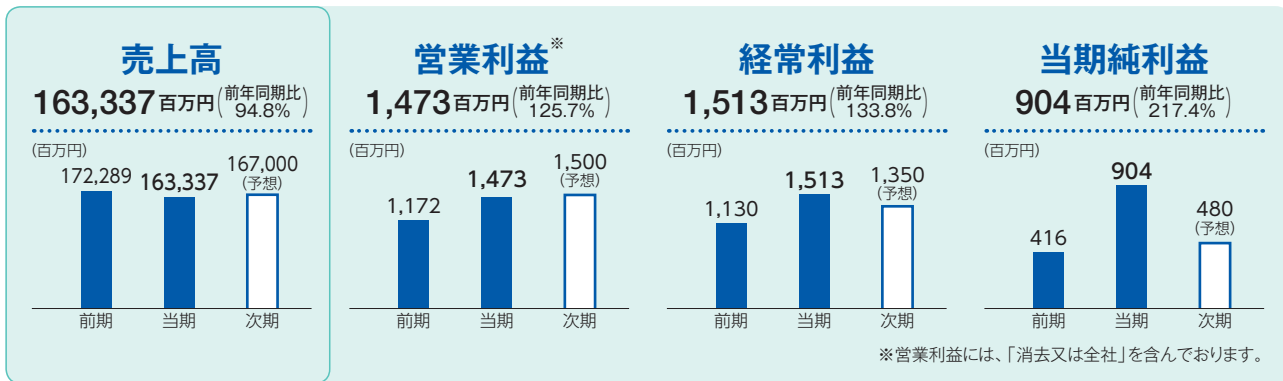


知照

BUSINESS REPORT

株主・投資家の皆さまへ

第4期 2013.2.1 - 2014.1.31



文教市場販売事業 36.2%

売上高 59,116 百万円 (前年同期比 91.1%)
営業利益 1,481 百万円 (前年同期比 75.5%)

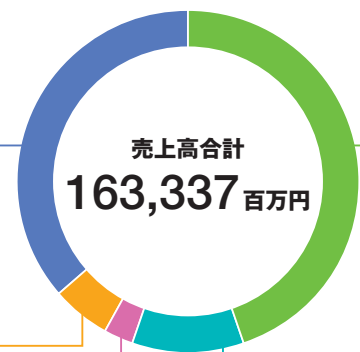
- 大学の予算構成の変化や、補助金執行の遅れ等、大学向け販売市場は全般的に厳しく推移しました。また公共図書館向け販売における交付金終了の影響が長引いたこと、研究者向け海外電子ジャーナルの取引形態を変更(売上のみに影響)したこと等により、売上高は約57.6億円の減収となりました。
- 継続的な経費削減を進めましたが、上記減収要因の影響により、営業利益は約4.8億円の減益となりました。

その他事業 5.6%

売上高 9,100 百万円 (前年同期比 109.0%)
営業利益 417 百万円 (前年同期比 70.6%)

- PC・スマートフォン等の修理サービス業務(グローバルソリューションサービス(株))が順調に推移した結果、前年比約7.6億円の増収となりました。
- しかしながら、店舗内装関連事業において、案件不足の影響により、前年比約1.7億円の減益となりました。

売上高構成比



出版事業 2.9%

売上高 4,721 百万円 (前年同期比 96.1%)
営業利益 395 百万円 (前年同期比 153.3%)

- 一般書(児童書)や映像メディア(DVD)を中心に売上は好調でしたが、前年に専門書分野における海外版元より引き続き書籍を発売したこと、また土木建築書改定版の発行等があったことにより、前年比約1.9億円の減収となりました。(当期新刊301点)
- 営業利益は、原価の見直し、コスト削減により、前年比約1.4億円(+53.3%)の増益となり、大幅な改善となりました。

店舗・ネット販売事業 44.8%

売上高 73,159 百万円 (前年同期比 93.0%)
営業利益 85 百万円 (前年同期比 -)

- リニューアルを実施した大型店舗を中心に売上は回復基調でしたが、小型店・地方店はまだまだ厳しい状態が見られ、継続的にスクラップ&ビルドを進めたことにより、前年比約55億円の減収となりました。
- 一方、営業利益は、原価改善、コスト改善による店舗収益効率の改善施策が奏効したことで、前年比約3.5億円の増益となり、営業利益は黒字化し、大幅な改善となりました。
- 当期より社内物流基地を稼働させ、店舗物流網の改善に着手いたしました。

図書館サポート事業 10.5%

売上高 17,239 百万円 (前年同期比 111.3%)
営業利益 1,511 百万円 (前年同期比 139.3%)

- 図書館受託館数は堅調に増加し、増収増益を確保いたしました。
- 大学図書館・公共図書館等合計で受託館数は期初753館から134館増となり、期末受託館数は合計887館となりました。

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

弊社グループの平成26年1月期業績につきましては、文教市場販売事業で大学向け設備納入案件が前年同期比で減少したことなどからやや厳しい結果となりましたが、店舗・ネット販売事業では収益性改善によりセグメント営業利益が黒字化し、図書館サポート事業、出版事業はともに堅調に推移し増益となりました。これらの結果から、平成26年1月期の弊社業績は、売上高では1,633億37百万円(前年同期比-5.2%)と減収でしたが、利益面では営業利益14億73百万円(同+25.7%)、経常利益15億13百万円(同+33.8%)、当期純利益では特別利益の計上もあったことから9億4百万円(同+117.4%)となり、それぞれ前年同期比増益の業績となりました。

弊社グループ各事業領域の今後の取り組みといたしましては、文教市場販売事業においては、研究者や教育・研究機関向け電子書籍システムや電子教材の拡大、さらには少子高齢化社会において、多くの大学に求められている教育・学習環境改革や大学と地域との連携に関わるソリューション提供などに注力してまいります。また、図書館サービス事業においては、とくに公共図書館向け業務受託分野において、地域コミュニティ活性化への貢献など、社会が図書館に求めるニーズの変化を踏まえた新しいサービス提供に取り組むことで、一層の成長を図ってまいります。

店舗・ネット販売事業におきましては平成24年6月から開始した、親会社の大日本印刷(株)グループで運営するハイブリッド型書籍販売サイト「honto」とのサービス連携(平成26年3月1日現在66店舗)をさらに拡大するとともに、大日本印刷(株)との連携により、顧客ごとの販売データに基づいたプロモーションや電子書籍と紙の本で連携した商品企画などのハイブリッド型サービスで、競合との差別化に取り組んでまいります。また、社内物流網の整備により、短納期での注文品お届けや、店舗ごとの売れ行きの違いで生じる在庫の偏在を迅速に適正化する仕組みなども整え、ハイブリッド型サービスと合わせ、これまでの書店にない高付加価値なサービス提供を目指します。

出版事業においては、グループ出版2社が、理工系専門書、児童書それぞれの分野で長年に亘り培った強みを持つコンテンツにより集中することでブランド力を強化し、さらにグループの持つ販売力を活かすことで、収益性・利益率を重視した出版事業として堅実な成長を進めてまいります。

弊社グループといたしましては、これらの取り組みを通じ引き続きより多くのお客様のご期待に応えるべく精励してまいりますので、株主・投資家の皆様には、倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りたくお願い申し上げます。



丸善CHIホールディングス株式会社
代表取締役社長

西村 達也

Maruzen eText Serviceのご紹介

近年では大学におけるより効果的な学修環境の確立を通じたアクティブ・ラーニングの推進が唱えられている中で、タブレット端末の普及などとも伴いながら、教科書利用のあり方についても新たな仕組みが待望されています。この新しい動きを踏まえ、丸善株式会社学術情報ソリューション事業部では京セラ丸善システムインテグレーション株式会社との連携のもとで、電子教科書配信サービスMaruzen eText Serviceのご提供を2013年4月より開始いたしました。

様々な環境での能動的な学習を進めるにあたり、大部の教科書を持ち運ぶことなくタブレット端末やパソコンに電子教科書を格納し、いつでもどこでも活用することができるこのMaruzen eText Serviceでは、本文へのマーカー、メモの書き込みといった冊子体と変わらない利用しやすさを引き継ぎつつ、全文検索など電子版ならではの便利な学習支援機能を併せ持ち、さらには個々の学生の学習状況を把握できるログ分析なども可能にしていることにより、学生の学習活動や授業方法をより高めていくことに貢献しています。

慶應義塾大学での電子書籍実証実験での検証を通じて機能改善が進められてきた電子書籍配信プラットフォーム(BookLooper)を基盤として展開されているこのMaruzen eText Serviceは、すでに創価大学看護学部、北海道情報大学(全学部)、金城大学医療健康学部、青山学院大学経済学部や全国の資格系専門学校などで導入いただいております。さらに多くの教育機関で導入に向けた準備が進められています。



Maruzen eText Service 書棚(トップ画面)



マーカー、書き込み、しおり、検索などの機能を装備



MARUZEN那覇店が沖縄に初出店！ ジュンク堂書店那覇店リニューアルオープン！



ギフト雑貨売場



高級文具コーナー

ジュンク堂書店那覇店1階に、沖縄県内初出店で国内最大級の売場面積となるMARUZEN文具売場(広さ760m²)を新設し、2月22日にリニューアルオープンしました。

既存の1～3階に加えて地下1階を増床した那覇店は、店舗全体の売場面積が6,611m²となり、東京のジュンク堂書店池袋本店、大阪のMARUZEN&ジュンク堂書店梅田店に次ぐ大規模店となりました。

日常の文房具から革製品、万年筆などのギフト商品まで幅広い品揃えの文具売場を新設するとともに、児童書売場や子どもへの読み聞かせができるスペースも拡充しました。新たに授乳室を設け、子どもから年配の方まで、幅広い年代層が楽しめる環境づくりを目指しています。

丸善(株) SSP事業部 文具企画営業部 新商品 “アルバトロス” のご紹介



本を閉じると読んでいたページに自動的に納まり、開くとそのまま読み続けられるオートマチックしおりです。貼替え可能なり付きテープで本に“アルバトロス”を固定。ページをめくると“アルバトロス”が読んでいるページに自動的についてきます。

超薄型・貼付式なので落としたり、本を傷める心配がありません。書籍、日記帳、手帳など厚さ4センチ以下ならサイズ・種類を問わずご使用いただけます。

羽を広げた鳥のような姿から“アルバトロス”。何とも賢い「アホウドリ」です。

- 2枚入り
- カラー：レッド&オレンジ
イエロー&グリーン
ブルー&ピンク
- 材質：ポリプロピレン
- デザイン：イギリス
- 製造：フランス
- 価格：450円+税

連結財務データ

財政状態 (単位: 百万円)

	当期末 (2014年1月31日現在)	前期末 (2013年1月31日現在)
総資産	122,015	122,370
●流動資産	85,976	85,182
●固定資産	36,036	37,180
(有形固定資産)	20,860	20,150
(無形固定資産)	3,335	4,234
(投資その他の資産)	11,841	12,795
●繰延資産	2	6
負債	89,562	90,986
●流動負債	63,231	64,375
●固定負債	26,331	26,610
純資産	32,452	31,384
●株主資本	32,571	31,666
●その他の包括利益累計額	△1,113	△1,191
●少数株主持分	995	909

損益の状況 (単位: 百万円)

	当期 (2013年2月1日から 2014年1月31日まで)	前期 (2012年2月1日から 2013年1月31日まで)
●売上高	163,337	172,289
●営業利益	1,473	1,172
●経常利益	1,513	1,130
●当期純利益	904	416

キャッシュ・フローの状況 (単位: 百万円)

	当期 (2013年2月1日から 2014年1月31日まで)	前期 (2012年2月1日から 2013年1月31日まで)
●営業活動によるキャッシュ・フロー	△801	524
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△330	△1,715
●財務活動によるキャッシュ・フロー	551	△154
●現金及び現金同等物の増減額	△580	△1,345
●現金及び現金同等物の期首残高	12,837	14,152
●新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	31
●現金及び現金同等物の期末残高	12,257	12,837

グループ一覧

当社グループは、日本の知の発展のために、紙や電子の垣根を越えて、あらゆる利用者が「必要なときに、必要な形態で」知を得ることのできる快適なプラットフォームを提供してまいります。



株式情報 (2014年1月31日現在)

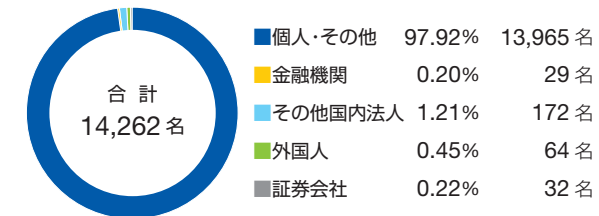
株式の状況

発行可能株式総数	240,000,000 株
発行済株式の総数	92,554,085 株
株主数	14,262 名

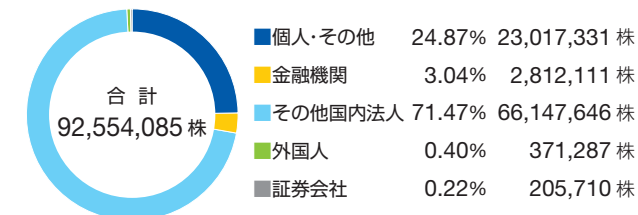
大株主一覧

株主名	持株数(株)	出資比率(%)
大日本印刷株式会社	49,028,336	52.97
工藤 恭孝	6,933,410	7.49
株式会社講談社	4,028,000	4.35
有限会社宝生堂	3,780,480	4.08
株式会社トーハン	3,694,406	3.99
丸善CHIホールディングス従業員持株会	2,758,685	2.98
石井 昭	2,660,426	2.87
株式会社小学館	2,203,500	2.38
新田 満夫	1,950,900	2.10
川村 裕二	978,500	1.06

所有者別株主分布状況



所有者別株式分布状況



※個人・その他には自己名義株式2,041株を含んでおります。

株主メモ

事業年度	毎年2月1日から翌年1月31日まで
基準日	毎年1月31日
株主総会	毎年4月
1単元の株式数	100株
公告の方法	電子公告による公告 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
<公告掲載URL>	http://www.maruzen-chi.co.jp/ir/notification/index.html
上場	東京証券取引所市場第一部
証券コード	3159

株式事務の取扱場所

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1-4-1
及び特別口座管理機関	三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人	〒168-0063
同事務取扱場所	東京都杉並区和泉2-8-4
[郵便物送付先]	三井住友信託銀行株式会社証券代行部
[電話照会先]	電話フリーダイヤル0120-782-031
同取次窓口	三井住友信託銀行株式会社全国各支店

住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について

株主さまの口座のある証券会社にお申し出ください。なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主さまは、特別口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。

単元未満株式の買取制度とは?

市場で売買できない100株未満の株式を、当社に対して市場価格で売却することができる制度です。

